

大阪北港マリーナオープン 2024 SUP 選手権
レポート
3月24日

スポーツくじ



はじめに

3月24日に大阪北港マリーナにて、大阪北港マリーナオープン2024 SUP選手権が開催されました。

本大会は、9kmコース、6kmコース、3kmコースでクラス分けされており、さらに6kmクラスは4つのクラスに分かれ、総合6つのクラスに分かれてレースを行いました。どのクラスも1レースのみの一発勝負のレースになります。

以下クラス分けの詳細になります。

【9kmクラス】

エリートクラス：

- ・14.0ft以下のもの（ハード、インフレーターブルどちらも可）

【6kmクラス】

オープンクラス：

- ・ハードボード 14.0ft クラス
- ・ハードボード 12.6ft クラス
- ・インフレーターブル 14.0ft クラス
- ・インフレーターブル 12.6ft クラス

【3kmクラス】

ファンクラス：

- ・12.6ft以下のもの（ハード、インフレーターブルどちらも可）

レポ ー ト

3月24日に大阪北港マリーナにて、大阪北港マリーナオープン 2024SUP 選手権が開催されました。本大会は6つのクラスに分かれてレースを行いました。3kmのクラスが初めにレース（1周：3km）を行い、それから6km（2周）と9km（3周）クラスのレースは同時スタートし、順位を競い合いました。

本大会は総勢63名最年少9歳、最年長64歳と老若男女問わず参加され、年齢問わず同じフィールドで競い合うことができる貴重な大会です。



3kmクラスのレースは曇り空のもの、レースに適したコンディションで開催することができました。ファンクラスということもあり、まだSUPを初めてばかりの方もおり、最後は疲れた表情で帰ってきたもののやりきった表情をして帰ってきた方がほとんどでした。最年少9歳のジュニアの方も自力で完走し親子ともども喜ぶ姿が見られました。

6km・9km クラスのレースでは、スタートした直後は 3km クラスと同様、コンディションの良いレースでスタートしたものの、それから雨風がひどくなり、気温も下がり、川の流れも速くなるという悪天候・ハードルの高いコンディションの中での、レースとなりました。そのなかでも 9km(エリートクラス)の参加者はそれらに動揺することなく、ペースを乱すことなくレースに集中されておりました。エリートクラスのトップ1・2の方は6kmの方と周回さをつけるなど、レベルの高い走りを見せてくださりました。



6km クラスは一番参加人数が多く、迫力あるレースをみることができました。悪天候となり、インフレーターブルで参加された方々はハードボードよりも進みが悪く、苦戦していながらも、9.9割が完走し、3km クラスとはまた違った力強さを感じられました。



各クラス男女の表彰であったため、たくさんの方が入賞するチャンスを勝

ち取ることができました。

入賞された皆さん、おめでとうございます！



レーススケジュール

3月24日

09:00 受付

10:00 開会式・艇長会議

11:00 3km クラスレーススタート

12:30 6km・9km クラススタート

16:30 表彰式・閉会式

エントリー数

総勢 63 名